

お世話になっています

当苑職員による、ちぎり絵作品展示です。
毎月、季節にあった作品が並び、入居者の皆様の楽しみの場となっています。



毎年4月・9月・1月、桔梗の会の皆様に生け花のボランティアで来ていただいています。ありがとうございます。



採用・転入 よろしくお願ひします



左上から 金涌 小池 吉田 山下
西田 久野 岩本 飯田

令和6年4月1日付

職名	氏名	旧所属
総務企画主幹	吉田 邦生	いこいの杜
生活相談員兼 介護支援専門員	飯田 康人	新規採用
主任介護員	金涌 優美	鹿野第二かちみ園
介護員	西田 泰幸	皆生みどり苑
機能訓練指導員	小池 学徳	母来寮
介護員	岩本 和貴	新規採用
介助員	久野 元彰	鹿野かちみ園
介助員	山下 俊織	母来寮

転出・退職 お世話になりました



左上から 岩田 小椋 稲毛
坂本 引田 秦野 小泉 有田

令和6年3月31日付

職名	氏名	異動先等
生活相談主幹	秦野 誠子	退職
介護員	小泉 渉	退職
主事	引田 安和	母来寮
機能訓練指導員	小椋 香織	同上
介護員	西村 瑠南	障害者就業・生活支援 センターくらよし
介護員	岩田 麻耶	鹿野かちみ園
介護員	坂本 玲子	同上
介護員	有田 友也	ふしの白寿苑
介護員	稲毛 静嘉	母来寮

【発行】

社会福祉法人 鳥取県厚生事業団
特別養護老人ホーム

湯梨浜はごろも苑

〒682-0712 東伯郡湯梨浜町上浅津 407
TEL 0858-41-1701 FAX 0858-41-1702
E-mail hagoromo_info@tottori-kousei.jp
施設情報は、ホームページで！
<http://www.tottorikousei.jp/hagoromo.html>

湯梨浜はごろも苑

検索

広報

はごろも

2024 年 (令和 6 年)

7 月 10 日発行

夏号

基本理念

一人ひとりのこれまでの暮らしや歴史を大切に、喜びと安らぎのある暮らしを支えるとともに地域社会に貢献します。



宮本神社へ参拝



「やっぱり外は
気持ちがええですなあ〜」

爽やかな青空の日に、近くの宮本神社へでかけました。
「冬は寒くて初詣に来れなかったけど、ええ天気の時に来てうれしいです」と、言われていました。

開設4年目のご挨拶

苑長 池添 順子

令和6年になると同時に能登半島沖地震が発生しました。災害にあわれた方々には、心よりお見舞いを申し上げます。と共に、1日も早く元の生活が戻るよう願っております。

当苑は、地域住民の方と緊急時における相互の連携協定を結んでおり、福祉避難場所として「はごろもホール」を提供しております。また、「コロナ禍以降、集合研修の増加により「はごろもホール」の利用が増え、今後も地域に根差した施設となるよう貢献活動を行って参りたいと思います。

さて当苑は、施設ニーズの多様化に伴い7月から空床利用による短期入所事業を開始する運びとなりました。当事業については入所の定員に満たない等の場合にご利用いただけます。各事業所でご周知頂き、より多くの方々にご利用いただきますようよろしくお願い申し上げます。

また、今年度の事業目標として「個別ケアの充実」「重度化に対応するサービスの質の向上」「安全管理の推進」に取り組みで参ります。日々の体調管理と異常の早期発見・治療に努めると共に、日常生活で生活リハビリや個別訓練等を実施し生活の継続を図ります。認知機能や摂食嚥下機能の低下により経口摂取が困難になっても「生涯、口から食べる事を継続する」支援を多職種連携で行って参ります。

新型コロナウイルス感染症がら類へと移行し日常が戻りつつありますが、今後も引き続き感染症の拡大防止に努めながら、可能な範囲で四季折々の行事等を計画・実施致します。

今後も入居者の要望や想いを傾聴しながら、一人ひとりの「くをしたい」を実現させるケアに取り組んで参ります。

入居者様の生活が日々穏やかで暮らしやすいと思って頂けるよう、ご家族、地域の皆様、関係機関のご協力・ご理解を頂きながら職員一同支援に努めて参りますので、引き続きご支援、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

短期入所のご案内

短期入所（ショートステイ）とは・・・

在宅でお年寄りを介護されている方やご家族が病気になられた時や、ご家族の休息や用事などで家を空ける時、またご利用されている方自身の気分転換に、ご家族に代わってお年寄りのお世話をすることを目的としています。

ご利用期間中は、食事・入浴・排泄などの日常生活における身の回りのお世話や、他利用者様との語らい、スタッフとのふれあいを通じて、楽しい日々を過ごしていただきます。

また、ご本人・ご家族ともに心身のリフレッシュと心のケアにつながり、ご家族の介護負担が少しでも軽減できるようにお手伝いいたします。



■利用条件■

利用日数 30 日以内（再利用可能）

要介護認定を受けられている方で、支援・介護の必要のある方

■利用内容■

特養に入所されている方と同じサービスを受けられます。

全室個室ユニットケアで、利用される方の空間や生活リズムを尊重した介護を行います。

それぞれの身体状態に合わせたお食事や介護を提供いたします。

※ご利用にあたっては、ケアプランが必要になりますので、担当ケアマネジャーもしくは地域包括支援センターにご相談ください。



特別養護老人ホーム 湯梨浜はごろも苑 令和6年度事業計画書

1 基本方針

入居者の意思及び人格を尊重し、常に入居者の立場に立って良質の介護福祉サービスを提案し、個別ケアを実践する。良質の介護・福祉サービスを提供することにより入居者がその有する能力に応じ、安心して安全な自律した日常生活を営むことができるよう努める。

地域住民との交流を深め、地域に必要とされ、愛され信頼される施設づくりに努める。

2 令和6年度重点事業目標

(1) 経営基盤の確立

ア 稼働率95%を目標として運営を行う。

イ 空床から入所までの期間を短縮し、関係事業所と連携を行い、スムーズな入所調整を行う。また、近隣地域の関係事業所と連携し、待機者数の確保に努める。

ウ 空所利用型短期入所を開始し入所へ繋げる。

エ 業務の効率化及び電気代等の経費削減に努め、適切な予算管理を行う。

(2) 個別ケアの充実

ア 「真心」「思いやり」の心を持った介護・接遇に努め、「その人らしく生きる」ということに重点を置き、認知症や障がい等について研修や事例検討を定期的に行い、ケアの充実を図る。

イ 一人ひとりのニーズと意思を尊重し、『～をしたい』を実現させるケアに取り組む。

ウ 移りゆく季節を五感で感じて頂けるよう行事を実施すると共に、居心地の良い空間作りに努める。

(3) 重度化に対応するサービスの質の向上

ア 日常生活を継続するために必要なリハビリ活動を実施し、日々の体調管理と観察、情報共有に努め、異常の早期発見・早期治療に繋げる。

イ 目指す職員像を明示し、人間力及び現場力を兼ね備えた責任感及び専門性の高い職員の育成を図る。

ウ 尊厳ある生活を担保できるよう些細な事にも目を向け、気づきの機会を増やし、「身体拘束ゼロ」「虐待ゼロ」に取り組む。

エ 多職種連携のもと家族へ情報提供を緊密に行い、風通しのよい雰囲気づくりと信頼関係の構築に努める。

オ 健康状態に合わせた適切な食事提供と、認知機能や摂食嚥下機能の低下により経口摂取が困難になっても「生涯、口から食べることを継続（食べるを諦めない）」できるよう多職種による支援の充実を図る。

(4) 安全管理の推進

ア 危険予知訓練（KYT）を実施するとともに事故発生時には速やかに検証し、リスクへの意識向上に努める。

また、リスクマネジメント委員会においては、多職種が様々な角度から要因を検討し再発防止を図る。

イ 清潔な環境を整えるとともに標準予防策の徹底により感染症の拡大を防止する。

(5) 地域における公益的な取り組みの推進

ア 福祉の相談拠点として地域に寄与し、地域の研修や会議等へ積極的に専門職を派遣する。

イ 災害時等の地域住民の避難場所として「はごろもホール」を提供し支援に努める。

